

Colors DX戦略

「経営ビジョン」

多様化するお客様のニーズに応え続けるために、デジタル技術を活用し、新たなサービスの創造に挑戦し続ける。

「ビジネスモデルの方向性」

経営ビジョンを実現するために、AIなどのデジタル活用や顧客データ、ビッグデータなどの各種データを活用して、お客様のライフスタイルに対応した最適なサービスを提供し、お客様からの更なる支持獲得と利益最大化を目指します。

「DX戦略」

戦略1 AI活用による業務の効率化

戦略2 データ活用による作業工程の効率化

「DX戦略の具体的な取組」

・AIを用い、報告書作成や日々の数値管理を効率化することで、作業プロセスの効率化を図る。更に、日々の数値をリアルタイムで管理することで、適正な見積りを可能とし、適正価格による成約率向上を目指す。

<補足>

収集したデータは経営判断にも活用し、迅速かつ合理的な意思決定を可能とする。

・見積データ、作業実績データをシステム上に収集・蓄積し、見積の適正化と管理工程の効率化を進める。

「体制」

①DX戦略推進・強化のための体制として、全社的なデータの一元管理、DX戦略における各施策の進捗管理等を専任するDX担当を設置した。

②デジタル人材育成として、社員の職種に応じた基礎スキルと知識を習得できる、育成研修制度を導入。入門から上級までの段階的なトレーニングを通じて、従業員がデジタル技術の活用とデータ分析のスキルを習得できるようにサポートを行っている。

「DX戦略の推進に必要な環境整備」

①顧客管理データベースの構築、AIツールの導入、顧客満足度調査の実施

②戦略的なシステム投資を積極的に実施するための投資計画を策定しており、2030年までに600万円を投資する。

「戦略の達成状況に係る指標」

①AI ツールを活用した業務の効率化により 業務作業時間を 40%減

②AI 及びデータ活用による管理工程の効率化

2025 年度 AI ツール導入

2026 年 8 月 取引先データ・顧客データ・現場管理データの収集開始

2027 年 8 月 データの傾向分析開始

「サイバーセキュリティに関する対策の方針」

①当社は、業務上取り扱う顧客等の情報資産のセキュリティ対策には万全を期すものとし、紛失、破壊、改ざんおよび漏えい等のリスク未然防止につねに最優先にて取り組むものとする。

②当社は、当社の情報資産についても、それを最大限有効に活用しつつ、その重要度に応じた適切なセキュリティ対策を実施する。

「最後に」

中期経営計画（2025-2028）では、基本方針のひとつに「DX による価値創造」を掲げています。「DX による価値創造」では、顧客・取引先への新たな価値提供として、分析したデータを元に市場・顧客が求めるニーズに対応するサービス展開を進めてまいります。当社を取り巻くすべてのステークホルダーからの信頼を高め、企業価値の向上につなげていきたいと考えています。

Colors

代表 森 彩樹